

**令和 10(2028)年度(令和 9(2027)年度実施) 障害科学学位プログラム(博士後期課程)
入学者選抜に関する変更について(お知らせ)**

障害科学学位プログラム(博士後期課程)では、令和 10(2028)年度(令和 9(2027)年度実施)入試から、一般入学試験において、下記のとおり変更がありますのでお知らせいたします。

記

1. 対象となる入試区分

1-2 月実施(一般入学試験)

2. 変更内容

募集要項「選抜方法等」の「口述試験」における、面接実施言語(英語での質疑および英語受験の許容)ならびに持参資料の言語に関する変更

(1)口述試験の評価内容

【変更前】

出願時に提出した研究計画書について 15 分間の口頭発表(注 1, 2 参照)を行った後、それに基づき、口頭試問を行う。

【変更後】

出願時に提出した研究計画書について 15 分間の口頭発表(注 1, 2 参照)を行った後、それに基づき、口頭試問を行う。**なお、口頭試問には一部、英語による質疑応答を含める(英語能力についても評価する)。**

(2)募集要項の注記(注 1、注 2)

【変更前】

(注 1)口述試験における口頭発表と口頭試問は日本語で行います。

(注 2)口頭発表は受験生が用意する資料(配付資料)に基づいて行います。配付資料(パワーポイントを想定し、1 スライドを A4 横 1 枚に印刷したもの、片面印刷、ホチキスで綴じる)を 6 部用意し、口述試験場に持参してください。

【変更後】

(注 1)口述試験における口頭発表と口頭試問は、**原則として日本語で行います(この場合、口頭試問において研究計画に関する一部の質疑応答を英語で行います)。**なお、英語を主言語とする口頭発表および口頭試問も認めます。

(注 2)口頭発表は受験生が用意する資料(配付資料)に基づいて行います。**配付資料は日本語または英語での作成を認めますが、英語で作成する場合は、重要な専門用語等に適宜日本語を併記してください。**配付資料(パワーポイントを想定し、1 スライドを A4 横 1 枚に印刷したもの、片面印刷、ホチキスで綴じる)を 6 部用意し、口述試験場に持参してください。

※本変更に伴う配点(外国語 200 点／口述試験 500 点／論文 300 点)の比率に変更はありません。

※詳細および正式な募集要項については、追って公表される募集要項ウェブサイト等をご確認ください。

以上